

配宿・輸送WEBシステムのプログラムの仕様

1 申込者機能

(1) 基本情報登録

- ・基本情報の登録および変更ができること。

(2) 宿泊等申込・変更

- ・新規申込の登録および変更ができること。
- ・申込状況の確認ができること。
- ・申込書 (Excel) の入力および申込内容 (Excel) の出力ができること。

(3) 宿泊施設情報の入力と出力

- ・個人別の部屋割りを登録できること。
- ・配宿結果の確認と宿舎決定通知 (PDF) および部屋割り結果 (Excel) を出力できること。

(4) 輸送計画書出力

- ・輸送計画書 (PDF) を出力できること。

(5) 請求書登録

- ・請求内容の確認と請求先、送付先の追加・変更ができること。
- ・請求書をプレビュー表示できること。

2 配宿・輸送センター機能

(1) 申込確認

- ・申込状況を選手団別、競技別で確認できること。また申込状況 (Excel) を出力できること。
- ・選手団競技別一覧・競技別選手団一覧 (Excel) が出力できること。
- ・選手団別に申込内容の表示と、申込内容の変更や取消ができること。
- ・申込の変更履歴が確認でき、変更作業シート (Excel) が出力できること。
- ・申込内容と前回の変更内容を表示すること。

(2) 宿泊業務

① 配宿登録

- ・個人競技、団体競技、その他参加者の分類で申込状況、配宿状況が確認できること。
- ・申込状況、配宿状況 (Excel) を出力できること。

- ・申込者の宿泊条件（食事条件等）の変更や取消ができること。
- ・個人競技は選手団別、団体競技は競技別、その他参加者は参加区分別に配宿ができること。

② 客室仕様状況

- ・宿泊施設別に客室タイプごとの配宿状況を一覧表示および Excel・PDF で出力できること。

③ 宿舎マスタ登録

- ・宿舎マスタ：宿舎別に施設情報の登録や、ID・パスワードの設定ができること。
- ・宿舎仕入れマスタ：宿泊日別に部屋タイプ別定員数、仕入れ数を登録できること。

④ 各種帳票出力

- ・宿泊一覧から宿舎決定通知書を出力できること。

(3) 輸送業務

① 輸送一覧

- ・輸送計画の登録状況を一覧で表示できること。
- ・配車確認書、ID ステッカーおよび運行引受書を出力できること。

② 輸送計画・シャトルバス計画の登録

- ・日別に輸送計画を登録できること。
- ・輸送計画（Excel）を出力できること。
- ・登録、変更は行程情報のみの登録ができること。
- ・行程別に地図等を出力でき、配車確認書に反映できること。
- ・バス事業者への留意事項を備考に登録し、運行指示書に反映できること。
- ・登録画面から配車確認書、サブステッカー、バス ID（Word・PDF）に出力できること。
- ・登録、変更時に、配車場所、駐車場、バス事業者、車種を追加できること。

③ 輸送マスタ登録

- ・配車場所マスタ：配車場所の登録ができること。
- ・駐車場マスタ：駐車場所の名称や収容台数の登録ができること。
- ・バス会社マスタ：バス事業者情報やバス事業者向け ID・パスワード、車種別・日程別のバス提供台数を登録できること。

④ 各種帳票出力

- ・運行日別にバス事業者の検索による輸送計画の一覧表示、表示選択した輸送計画の

配車確認書や ID ステッカー類を一括で出力できること。

(4) 請求管理業務

- ・請求書を一覧で表示でき、請求・入金状況の確認ができること。
- ・請求書の作成と出力ができること。
- ・宿泊請求書の作成ができること。
- ・請求書の変更ができること。

3 実行委員会向け機能

(1) 申込状況

- ・選手団別、競技別で申込状況が一覧表示され、Excel で出力できること。
- ・各詳細の表示（選手団別競技一覧、競技別選手団一覧）と Excel 出力ができること。

(2) 配宿状況

- ・競技別、選手団別に配宿状況を参照できること。
- ・参加者の配宿結果が参照できること。

(3) 輸送状況

- ・輸送計画の一覧表が出力できること。

4 宿泊施設向け機能

(1) 配宿状況

- ・自施設の配宿状況が一覧表示され、Excel で出力できること。
- ・各詳細の表示（選手団別競技一覧、競技別選手団一覧）と Excel での出力ができること。

(2) 輸送計画

- ・運行日とバス事業者の検索により、輸送計画一覧が表示できること。

(3) 帳票出力

- ・宿舎確認書（PDF）を出力できること。

5 バス事業者向け機能

(1) 輸送計画

- ・自社の運送日別の輸送計画一覧表と選択した輸送計画の配車確認書、サブステッカー、バス ID 等を一括で出力できること。

6 操作性、画面構成

システム全般における使いやすさを考慮し、以下の事項に留意すること。

(1) 操作方法

- ・シンプルで容易であること。

(2) 画面構成

- ・作業メニューが一覧表示されるなど、必要な操作や入力項目が一見してわかる画面構成であること。

(3) ヘルプ機能

- ・操作方法について充実したヘルプ機能を設けること。

(4) 用語

- ・画面に使用する用語は専門的な用語を避け、可能な限り日常的に使用する用語で記載すること。

7 その他

その他必要となる機能は盛り込むこととし、委託者の要請によりシステムの変更が容易にできるよう設計を行うこと。